

9月 給食だより

むかわ町学校給食センター
 鶴川学校給食センター
 42-2211
 穂別学校給食センター
 45-2888



過去の震災を教訓として、一人ひとりの防災対策の大切さを理解するために制定されました。地震だけではなく、台風や豪雨などの自然災害の発生に備え、日ごろから防災についての理解を深めていきましょう。

家庭に備蓄食品はありますか？

家庭の備蓄食品は、水なども含めて最低3日×人数分あることが望ましいと言われています。災害時の備えとして用意しておく非常食（常温で保存期間が長いものなど）や、日常食品を普段から食品を少し多めに買い置きしておくなど工夫して備えておきましょう。



ローリングストック

普段使用する食品を少し多く買い置きしておき、賞味期限を考え古いものから消費します。そして、使った分を買い直すといった方法です。この工夫で一定量の食品が家庭で備蓄されています。状態を保つことができます。

食べ方を見直してみませんか？

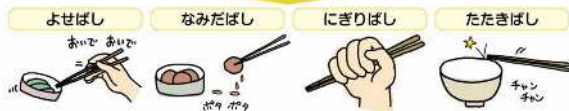
おはしを正しくもう！

はしのもちかた

下のはしは、うごかないはし 上のはしは、うごくはし

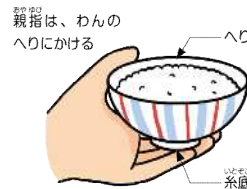


こんなはしの使い方はやめようね



食器の持ち方は？

食器の持ち方

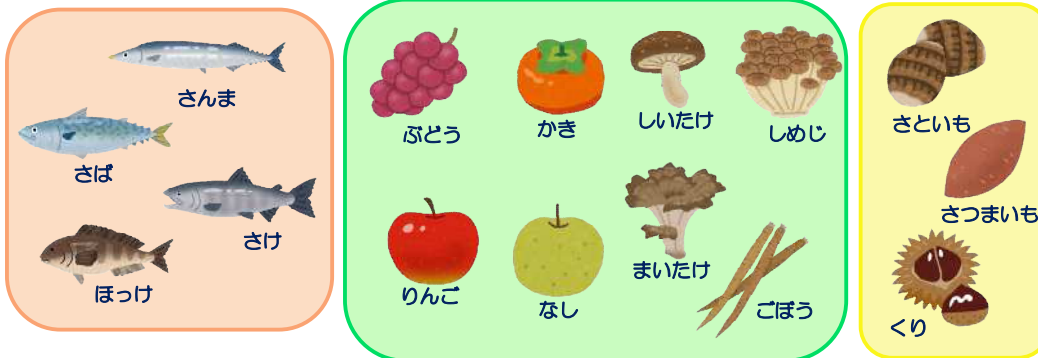


他の4本の指をそろえて、わんの底（糸底）をのせる

きちんと持って食べると、食べやすくなり、見た目もきれいですよ。

旬の食材を食べよう！

『旬』とは、食材が一番新鮮でおいしく食べられる時期のことです。旬の時期に収穫された食材は栄養価が高く、一年の中で一番出回る時期のため、価格も安くなります。今回は、秋が旬の食べ物を紹介します！



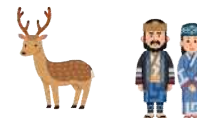
夏休みが明けて約1週間がたちました。給食で少しでも秋を感じてもらえるように、今月の給食では「さつまいも」、「秋鮭」、「きのこ」など旬の食材を多く取り入れています。まだまだ暑い日が続きますが、規則正しい生活を心がけて元気に過ごしましょう！



* 9月のむかわ町給食メニュー *

9月18日(金) *むかわ食育の日(アイヌ給食)*

今年度も、年に何回かアイヌ料理にちなんだ料理や食材を給食で提供します。今月は、鹿肉を使ったカレー肉じゃがです。鹿肉はアイヌ語ではユクと呼ばれており、アイヌの食事では欠かせない食材のひとつです。鹿肉を食べたことがない人にも食べやすくなっているので、まずは一口食べてみてください。給食でアイヌの歴史や文化を学びながら、おいしく食べてくださいね！次もお楽しみに！



【中秋の名月】

旧暦8月15日の満月のことで、現在の暦だと9~10月頃に当たります。農作業に従事する人々は、欠けたところのない満月を豊かな実りの象徴とし、秋の収穫に感謝を込めて、いもや豆などの収穫物を月に供えます。



9月25日(金) *十五夜メニュー*

今年の十五夜は、9月25日です。みたらし団子のたれを給食センターで手作りし、白玉団子にたっぷりと絡めて提供します。お楽しみに！

